



鶏 けいめい 鳴

〒221-0864

横浜市神奈川区菅田町2851

(電話 045-473-7191)

パウロの言葉

「天地創造の前に、神はわたしたちを愛して、御自分の前で聖なる者、汚れのない者にしようと、キリストにおいてお選びになりました。」

(聖書 エフェソ書1章4節)

牧師 河合裕志

聖書には大変な言葉が記されている。上記の言葉などがそれ。こんなこと信じられる?とてもじゃないけど信じ難い。「天地創造の前に神はわたしたちを選んだ」というのだから。

天地は一体いつ頃から存在しているのか。太陽、月、星、この地球。それは目もくらむような遠い、遠い昔に出現したのだろう。科学はそれを一生懸命解明しようと努め今日に至っている。

聖書は天地は神によって創造されたと言う。これはあくまでも信仰的な見方。一人の超越者・全能者・神が居て、その意志により計画に基づいて天地を造った。そこに人間も含まれる。一個の人間も小宇宙と言われる程に精密に造られている。どんなに科学技術が進歩しても完全にそっくりな人間は出来ないのでは。だからどんな人もかけがえのない存在。これを破壊することは許されない。

ところで今パウロは天地創造のずっと以前から私たちを選んでいると言う。私たちがオギャーと生まれる前から、ということになる。何のために。「聖なる者、汚れのない者にしようと」。次節の言葉で言えば「神の子にしようと」。

これが神の選びというもの。これは具体的には神がつかわした「キリストにお

いてお選びになりました」ということになる。キリストは神のもとから地上に派遣されて実際に次々と人々に声をかけ選び弟子にしていった。人がキリストを選ぶより先にキリストが先手を打って選んでいった。

この選びは今日も続いている。キリストは全ての人間の罪を一身に荷って十字架死を遂げ罪の赦しをもたらした。三日目に復活して今全能の父なる神の右に座している。そして同時に地上にあっては聖霊として臨み一人一人の心のドアにノックし、神の子にしようと選びのわざをなし続けている。

ドアを開ける開けないは全くの自由。ただ神とキリストは全ての人が神の子になってほしい、永遠の国を継ぐ人になってほしいと望んでいる。人が神の子になるように選ばれている、それはこの世の選抜基準とは全く異なる。優秀でない人が選ばれる。これは徹頭徹尾神とキリストの慈愛の心による。これはもう「天地創造の前からの選び」という他はない。私の出る幕はない。ただ一方的慈愛の心による。

集会案内

日曜礼拝：午前10時15分、日曜夕拝：午後6時

子どもの教会：日曜日午前9時

中高青年会：日曜日礼拝後

聖書を学び祈る会：水曜日午前6時、午前10時、午後7時

お話し会、(面談)：水曜日午後1時～7時